



名古屋市立中学校におけるキャリアサポート事業

キャリアナビ通信 vol.1

R5年度も
よろしくお願
いします。
キャリアナビ



夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる

All our dreams can come true, if we have the courage to pursue them.

アニメーター：ウォルト・ディズニー

クイズ
だよ♪

1

TDRでのお仕事は
全部で何種類？

A：14種類

B：23種類

(TDR=東京ディズニーリゾート)

2

TDLは今年で●●周年！
(TDL=東京ディズニーランド)



3



答えは
裏面下です

TDRで用意されている
災害備蓄は何人分？

A：約2万人分

B：約5万人分

修学旅行を通して考える

キャリア×ディズニー

3年生の皆さんはいよいよ修学旅行ですね。修学旅行には「いつもと違う生活環境で知識を深めて、自然や文化と親しむ」「集団生活での経験や望ましい公衆ルールやマナーを体験する」という2つの目的があります。今回は、修学旅行先の一つ「ディズニーランド」にスポットを当て、「キャリア×ディズニー」をテーマにお届けしたいと思います。

(参考：文科省 HP 学習指導要領「生きる力」第5章特別活動)

多様なゲストへの対応例

- 言語や文化の異なるゲスト
- 障がいのあるゲストや怪我などによって一時的に体の機能が低下しているゲスト
- 高齢の方や妊娠中のゲスト
- 食事に制限のあるゲスト

施設(バリアフリー等)や支援ツール(翻訳アプリ等)の整備、キャストによるサポートを通じ、快適で楽しい時間と場所の提供に努めています。

多様性

車イスのまま利用可能なアトラクションもある

キャストの多様性も尊重

コスチュームの男女差を撤廃し個人で選べるように!

SDGs

ストローを紙製ストローに変更するなど、使い捨てプラスチックの削減への取り組みや、再生可能エネルギー(太陽光パネル設置)、水・ごみのリサイクルなどサステナブルな活動に努めています。

2030年までに目指す姿
「あなたと社会に、もっとハピネスを。」

ハピネスを創造する5つの鍵

～世界中のディズニーテーマパーク共通のキャストの行動基準～

- ★Safety(安全)
- ★Courtesy(礼儀正しさ)
- ★Inclusion(インクルージョン)
- ★Show(ショー)
- ★Efficiency(効率)

ディズニーリゾートでは、見るものすべてがショーであり、訪れるお客様は「ゲスト」とであるという考えから、「ゲスト」をもてなすスタッフはショーを演じる「キャスト」(役者)と呼ばれています。アトラクションキャスト、ショーキャスト、メンテナンスキャストなど様々な役割があります。

キャストの多くがアルバイトですが、「おもてなし」や「気配り」についてのマニュアル(手順をまとめたもの)はないそうです。

キャストはマニュアルではなく、ディズニーの考え方を軸に、

一人一人が主体性をもって働き

「自らの役割でゲストの夢を実現したい」

という思いから、仕事を通じて自分自身の意識やスキル(技能や能力)を高めています。

参考：「改訂版東京ディズニーリゾートキャストの仕事」講談社

主体性

考動しよう!!!

～自分で考え、行動に移すことができる生徒の育成～
(猪子石中学校努力点)



『キャスト』として求められる最も大切なこと

キャストに求められる最も大切なことの一つとして、“チームワーク”があります。

ホスピタリティ(心からのおもてなし)あふれるサービスを提供するためには、

キャスト同士が支え合うチームワークの良さが重要になるからです。

『TEAM 猪子石』

一人ひとりが主体性をもって
考動し、お互いが支え合う。
修学旅行や校外学習など
様々な場面で
チームワークを発揮しよう！

1つの物事を成し遂げるには関わるメンバーのチームワークが試されます。

この「チームワーク」は皆さんが社会で自立した生き方をしていくために必要と

される力のひとつであり、中学校生活の様々な場面で身に付けることができます。



東日本大震災で発揮されたキャストの“チームワーク”

2011年3月11日、千葉県浦安市で震度5強の大地震。激しい揺れで液状化も起こった園内には約7万人の来場者がいましたが、キャストの迅速な対応で「負傷者ゼロ」でした。年180回もの防災訓練を繰り返し、日々「もし大地震が来たら…」と想像し自分に何ができるかを考え続けてきたそうです。震災当日、キャストはそれぞれの判断で避難所に誘導したり、防災頭巾の代わりに売り物のぬいぐるみを配るなど「来園者の安全を最優先」という行動基準と訓練に沿ってゲストをケアしました。大切にしているキャストの“チームワーク”が来場者を不安から守り、「負傷者ゼロ」を実現できたのかもしれない。

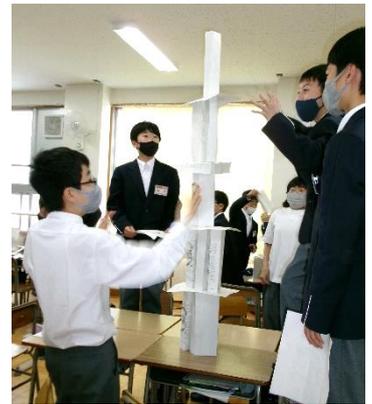
(参考:防災ニッポン) ※もっと詳しく知りたい人は読んでみてね→→→



1年生

『チームワーク』を学ぶ授業を実施しました！

“グループ”と“チーム”の違いを確認した後、メンバー全員のチームワークで、A4用紙だけを使用してペーパータワーを作成し、高さを競い合いました。どのクラスも高いタワーができていましたね。今回の授業で学んだチームワークは、**学校努力点「人間関係形成・社会形成能力」**においたキャリア教育にも繋がっています。「チームワーク」で大切なことを意識して、学校生活の様々な場面で生かせると良いですね。↓↓↓～「チームワーク」で大切なこと3つ～



目標を理解

チーム全員が
わかっている



チーム意識

「私」から「私たち」



コミュニケーション

安心して
意見が
言い合える



(感想より)

- それぞれ役割分担をして楽しく取り組めた。メンバー全員でしっかり話し合うことができ良かった。
- 相手の気持ちを考えること、自分の意志をしっかり伝えることを大切にしたいと思います。
- 一人ひとりの意見と、協力する気持ちを大切にしたい。クラスのみんなと絆を深めていきたい。
- みんなで意見を言い合いながら一番良いと思った意見を取り入れて作れた。みんな優しく心から笑っているようで嬉しかった。
- 「一人一人にできることは何か」を考えることができた。チームワークは大切だと改めて思いました。
- 最初は皆の考えをまとめるだけだと思っていたけど、やっているとなぜか「皆で力を合わせて作ってより高くする」と思ってきてチームってすごいな、楽しいなと思いました。
- タワーがくずれても責めず「大丈夫!!」「まだいける!!」など前向きな言葉をかけていて非常にいいチームだと思った。

クイズの答え:①B(接客・非接客・専門職など) ②40 ③B(白米・ひじきご飯などの非常食、ブランケットなどの防寒具や水などが用意)

※TDRのホームページに23種類全てのお仕事に掲載されています。学生時代TDL大好きだったCN編にとって「ショーキャスト」は憧れの職業でした(^_^)